科目名 ：	日本史Ｂ	単位数 ： 4 単位	必要スクーリング出席回数： 4 回
使用教科書 ：新選 日本史Ｂ （東京書籍）			
学習書 ・副読本 ：：なし			

	年間総数	１範囲	２範囲	３範囲
レ ポ ー ト [R]	12 枚	4 枚	4 枚	4 枚
スクーリング [S]	16 枚	6 枚	5 枚	5 枚
テ ス ト [T]	2 回	○	×	○
その他 （課題・実習等）	テスト得点不振者に課題あり			

1 担当者からのメッセージ（学習方法等アドバイス）

●レポート（４通×３範囲＝１２通）…教科書を精読することで作成できます。
設問回答は教科書本文の重要語句（教科書の太字）がほとんどです。
ただし、空欄（無回答）が残っている場合は再提出となります。
●スクーリング（最低４回）…歴史理解を深め、学習情報を得るために各範囲に出席しましょう。
●テスト（１・２範囲のみ実施）…レポート復習だけで対策学習は可能です。

2 学習の到達目標

日本史の学習目的は、先人たちの営みがどのように継続して現在の日本社会を形成したのかを理解することで、私たち自身の未来へつながる生き方を考えるためです。時系列理解・資料読解等については、主観的印象で評価してしまわないよう、各レポート中に生徒自身の歴史認識を表明させたコメントを提出させ、評価基準にそって客観的に評価します。スクーリングの到達目標は、日本社会の流れを時系列の中で理解してもらうことです。レポートの到達目標は、日本史の事件･人物･文化等を正しく把握してもらうことです。テストの到達目標は、スクーリングやレポートで学んだ内容を網羅的に理解してもらうことです。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a：関心・意欲・態度	b ：思考・判断・表現	c ：資料活用の技能	d ：知識・理解
観点の趣旨	○時系列理解を中心に教科書を精読し、歴史に関する知識を整理しようとする。 ○スクーリング講義で様々な観点の提示や資料読解を通して、既知の歴史認識を補強・修正しようとする。	○教科書のコラム等を読み歴史認識を深め、コメントを書くことができる。 ○レポート作成において、歴史の知識や認識を確認することができる。	○スクーリングにおいて各種資料を使ったプレゼンテーションを展開し、参考図書やインターネットを使った資料検索および活用法を獲得している。 ○資料を基にしたレポートを作成し、資料活用の技能を向上する。	○基本的な歴史に関する知識を定着させ、各時代の特色を理解する。 ○日本史の展開を、地理的条件や世界の歴史と関連付けて理解する。
評価方法	・記述の点検（レポート） ・観察（スクーリング） ・課題	・記述の確認及び分析（レポート） ・課題	・記述の確認及び分析（レポート） ・課題	・記述の確認及び分析（レポート） ・定期考査 ・課題

・学年末に５段階で評価する。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点 a	b	c	d	単元(題材)の評価規準	評価方法
1範囲	古代社会の形成と貴族文化の誕生 武家社会の形成と生活文化の芽生え 近世社会の形成と庶民文化の展開	・原始社会の生活と文化 ・農耕社会の形成と大陸文化の摂取 ・律令国家の形成と古代文化の展開 ・摂関政治と文化和様化 ・中世社会の成立 ・武家社会の形成と東アジア ・ヨーロッパ文化との接触と国内統一 ・幕藩体制の成立 ・近世社会の発展と町人文化	○	○	○	○	原始社会の特徴の理解 a自然環境の変化、b社会発展の推測、、 c遺跡分布地図の活用、d社会基盤の理解 政治権力の展開の理解① aヤマト王権の成立、b公家政治の展開、 c文献資料等の読解、d古代政治の理解 政治権力の展開の理解② a武家政権の成立、b公家と武家の並立、 c文献資料等の読解、d中世政治の理解 政治権力の展開の理解③ a武家政権の展開、b武家政権の変革、 c文献資料等の読解、d近世政治の理解 近世社会の理解 a徳川政権の展開、b近世社会の発展、 c文献資料等の読解、d近世社会の理解	・レポート ・スクーリング ・テスト ・課題
2範囲	近世社会の形成と庶民文化の展開(続) 近代国家の形成と国民文化の発展	・幕藩体制の動揺と庶民文化の発達 ・開国から明治維新へ ・立憲政治の形成と国民文化 ・日本の近代化と東アジア ・激動する世界と日本	○	○	○	○	政治権力の展開の理解④ a徳川政権の限界、b社会矛盾の推測、、 c文献資料等の理解、d近世末期の理解 政治権力の展開の理解⑤ a幕末維新の展開、b武家政治の衰退、 c文献資料等の読解、d政権交代の理解 政治権力の展開の理解⑥ a近代政権の展開、b憲法制定の推移、 c文献資料等の読解、d立憲政治の理解 政治権力の展開の理解⑦ a立憲政治の展開、b帝国主義への推移、 c文献資料等の読解、d近代化と帝国主義 政治権力の展開の理解⑧ a帝国主義の展開、b東アジアへの影響、 c文献資料の読解、d帝国主義と経済の関係	・レポート ・スクーリング
3範囲	近代国家の形成と国民文化の発展(続) 現代の世界と日本	・激動する世界と日本:続 ・占領と国内改革 ・国際社会への復帰と高度経済成長 ・石油ショックと低成長の時代 ・新しい国際秩序と日本の課題	○	○	○	○	政治権力の展開の理解⑨ a政治経済外交の展開、b世界への影響、 c文献資料等の読解、d帝国主義の終焉 政治権力の展開の理解⑩ a占領政治の展開、b国内改革の必要性、 c文献資料等の読解、d国民社会への推移 政治権力の展開の理解⑪ a世界情勢の変化、b日米同盟の必要性、 c文献資料等の読解、d経済成長の推移 政治権力の展開の理解⑫ a世界情勢の変化、b経済成長の鈍化、 c文献資料等の読解、d経済安定化への模索 政治権力の展開の理解⑬ a世界情勢の推移、b日本社会の変化、 c文献資料等の読解、d未来への展望	・レポート ・スクーリング ・テスト ・課題

※ 表中の観点について　a：関心・意欲・態度　　b：思考・判断・表現
　　c：資料活用の技能　　d：知識・理解

※ 原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。